

国際政治

125

「民主化」と国際政治・経済

日本国際政治学会編

序論「民主化」と国際政治・経済	恒川 恵市
中国一九八六～八九	毛里 和子
ベトナムの対外開放と民主化政策	中野 亜里
構造調整とヨルダンの「民主化」	北澤 義之
アフリカにおける民主化のオータナティブ	鈴木 亨尚
アメリカ占領下ドイツにおける民主化政策	深川 美奈
旧ソ連諸国における秩序維持ファクターとしての「民主主義」	湯浅 剛
「人道的介入」の新たな潮流とその意義	東郷 育子
民主化支援と国際関係	岩崎 正洋
専政の平和・談合の平和	藤原 帰一
体制移行と対外軍事行動	武田 康裕
<hr/>	
ドイツ対外文化政策「改革」とダーレンドルフ政務次官	川村 陶子
福田ドクトリン	若月 秀和
<hr/>	
<書評>	
戸部良一著 『日本の近代 9 逆説の軍隊』	加藤 陽子
木村汎編 『国際交渉学——交渉行動様式の国際比較——』	木村 修三
スティーヴン・ヴァン・エヴァラ著 『政治学方法論入門』	石田 淳
ルネ・ジロー著 渡邊啓貴・柳田陽子・濱口學・篠永宣孝訳 『国際関係史 1871～1914年 ——ヨーロッパ外交、民族と帝国主義——』	矢田部 順二

2000年10月刊